



夢咲き

学校長通信 (学校長発行)
2025年度4月号 (No.1)
宮古島市立平良中学校

新年度の幕開け「未来へSHINPOする平良中」を目指して

4月9日 「令和7年度入学式」が挙行され、入学生198名が本校へ入学しました。新入生代表挨拶を行った善平瑛登さん、「小学校までこれまで様々な場面でライバルだったが、今日からは仲間となることに嬉しく、みんなと沢山の思い出が作れることが、今この瞬間からワクワクしている。小学生のとき、コロナ禍でイベントや行事が中止になり悲しかった思い出が消え去るくらいこれから始まる中学校生活を充実したものにしましょう。」と、これからの中学校生活に駆ける思いを堂々と発表してくれました。令和7年度は、新入生198名、2年生165名、3年生164名 計527名でのスタートになります。今年度もみんなでSHINPOしていきましょう。

以下【入学式 校長式辞より】

新入生198名の皆さん、ご入学おめでとうございます。小学校から中学校へと全く新しい環境、新しい生活に、今、心の中は、期待とともに心配や不安なことはいっぱいだと思います。ですが、焦らず一步一步前に進んでほしいと願っています。そして、これから先の中学校生活において、新入生の皆さんに、ぜひ、念頭に置いてほしいことがあります。

それは、いつでも「希望」を持ってほしいということです。皆さんは、ケンタッキーフライドチキンを始めた、「カーネル・サンダース」という方を知っていると思います。そうです。全国のケンタッキーの店頭の前に立つ白髭で眼鏡をかけたお人形がカーネルサンダースです。

サンダースは、65歳の時、事業(仕事)に失敗して、ほとんど無一文になりました。ですが、研究に研究を重ね、11種類のハーブとスパイスを使用して作るとてもおいしいフライドチキンの作り方を発見しました。その作り方をアメリカ中のレストランを渡り歩いて売り込みましたが、全然相手にされず、何件回っても断られてしまいました。ですが、決して、サンダースは諦めませんでした。レストランで「No!」と言われるたび、「必ず次は『OK』」という言葉が聞けるはずだ、「きつといつか、自分のフライドチキンのおいしさをわかってくれる人がいる」と信じ続け、1009軒に断られましたが、1010軒目で、ようやくフライドチキンが採用されました。つまり、いつでも「希望」をもって、「次はうまくいく」と思い続けることができたからこそ、1009回、断られても立ち止まらず諦めることがなかったのです。

今日から始まる中学校生活の3年間は、日数にして約千百日、さまざまなことが皆さんを待っています。楽しいこと、嬉しいこと、感動することなどもたくさんあるはずですが、サンダースのように上手くいかないこともあるし、失敗することもあるでしょう。しかし、そんな時でも「次はうまくいく」「またチャレンジしよう」という「希望」を持ち続けてほしいと思います。「希望」を持つことに理由は要りません。失敗への不安を乗り越え、サンダースのように「次は上手くいく」と、そう自分に言い聞かせて何度でもいろいろな事に挑戦することを忘れないで下さい。さあ今日からの中学校生活、共に頑張っていきましょう



令和7年度入学式

令和7年度 赴任式・新職員紹介

今年度4月より、9名の職員が赴任いたしました。どうぞ、よろしくお願いします。



令和7年度 赴任式

- 1 池間ひな子(1-2担任・国語)
- 2 濱川 大樹(1-3担任・保健体育)
- 3 仲宗根さおり(1-4担任・家庭)
- 4 金城 綾乃(2-4担任・社会)
- 5 城間 光(2-2担任・英語)
- 6 仲間 理恵(1-6副担任・国語)
- 7 村上 陽子(1-4副担任・国語)
- 8 與那覇美幸(3-8担任・社会)
- 9 宮城 克典(初任研「拠点校指導教員」)

令和7年度「学校スローガン」及び「目指す学校像」



本年度も「未来へSHINPOする平良中」を学校スローガンとし、全生徒527名、教職員56名で、楽しく充実した日々を過ごせる「魅力ある学校づくり」を目指していきます。

経営方針「目指す学校像」

- (1) 一人一人の生徒・教職員の「Well-being」の実現に向けた魅力ある学校づくりを推進します。「心歩・真歩」
- (2) 未来志向で、5つのSHINPOをコンセプトとし、5つのSHINPO力を育む魅力ある学校づくりを推進します「進歩」
- (3) 地域(家庭)とともに協働し、主体的(探究的)な学びと活動を創造する魅力ある学校づくりを推進します「観歩・新歩」

魅力ある学校づくりに向けて

3月17日 この日、昭和39年生(平良中28期卒)の還暦同窓会実行委員会(会長下地紀靖委員長)の皆さんが来校し、「後輩達の活躍が何より嬉しい。これからも文武において活躍することを期待している。」と激励の言葉をいただくとともに、学校運営に役立ててほしいということで「寄付金」を頂戴しました。還暦を迎えられた先輩方、変わらぬ愛校心と後輩への期待、感謝の念に堪えません。大変有り難うございました。



本校28期生の先輩方